



オープンキャンパスにいこう!

さあ、いよいよ夏休みがきます! 何をして過ごすかもう決めましたか? 進学を考えている人, 進学か就職か迷っている人には是非やってほしいのは, オープンキャンパス(学校見学会)への参加です。『百聞は一見にしかず』という言葉のとおり, 実際に大学・短大・専門学校等を見に行くと, 本やインターネット等では得られない様々なことがわかります。

参加までの3STEP

STEP1 まず大事なことは, どの学校に, どんな学校に行きたいのかをハッキリさせることです。迷っている人, まだ決めてない人は, 自分が何をしたいか, そしてそれを学べるのはどこかを複数校調べ, 保護者の方に相談してその学校には現実的に通うことが可能か相談して決めてください。現在はほぼ全ての学校でオープンキャンパスを実施しています。進路資料室やインターネットを利用し, 日程や前もって参加の申し込みが必要かどうか等を事前に調べましょう。→鹿児島大学のように事前に申し込み, 人数制限が必要な場合もあります。

また, 国公立大を中心に1回しかやらないところもあります。注意!

STEP2 そこへの行き方を調べておきます。交通機関は何を使うのか, 宿泊はどこにするのか等です。決まったら予約を入れておきましょう。なお, 専門学校や私立大学, 短大は無料送迎バスを出してくれていたり(例:鹿児島から福岡まで), 宿泊代や旅費を一部または全額負担してくれたりするところもあります(何と保護者分まで!). これらを利用して, 近隣の国公立大やその他の学校も複数見てくるという“ウラ技”もあります。

STEP3 いよいよ, 出発です。以下の点に注意して見学しましょう。

その1 学校までは通学しているつもりで

将来的にはその地域に住むことになります。周辺にはアパートがあるのか, 寮があるのか, 店はどこにあるのか, 交通の便は良いのか等, チェックしておきましょう。

その2 教育システムが一番のポイント!

学校ですから当たり前ですが, 授業内容・実習・研究内容, 何に力を入れているか等, 目を光らせておきましょう。

その3 施設設備はよく見るべし!

快適に学べるかのチェックです。売店や学食も要チェックです。サークル(部活動)等も調べておくと良いでしょう。

その4 資格は取得サポートまでチェックを!

取りたい資格を取るまでの特別な対策講座や補習といったサポート体制を聞いておきましょう。

その5 進路・就職は実績をチェック!

卒業後どこに就職・進学したかを見ます。『就職率100%!』と書いてあっても, 決まらなかった学生は『活動中』の項目で数に入っていないとか, 就職先が学んだこととは全く無関係のところが多いとか, 派遣会社やアルバイトも就職に含めているとか, いろいろ落とし穴があるかもしれない。要注意です。

その6 学校の評判を聞くチャンス!

もし在学中の学生と話す機会があれば, 生の声が聞けます。

その7 学費と入試方法, 入試日程はしっかり確認!

県外の場合, 近隣の学校の入試日程と合わせると, 1回の往復旅費で受験が終わります。

オープンキャンパスにいくと, やる気が出る生徒が多いです。また, 進路先を決めやすくなります。特に1・2年生! 『3年になってから...』では遅い! ぜひ, この夏オープンキャンパスにいきましょう!

オープンキャンパスについての話(実話)

ある生徒が, 3年の夏休みにある大学のオープンキャンパスに行きました。そこで同じくオープンキャンパスに来ていたその地元の高校生と知り合い, 意気投合して話が盛り上がりました。でも何だか話がかみ合わない…。相手が聞いてきました。「何年生なの?(タメ口)」「3年生だけど」「えーっ! こんなところに来ていて大丈夫なんですか?(急に敬語)」一わかりますか? オープンキャンパスは2年生までに済ませる。「どこに行こうか」というのは2年生までに考える。少なくとも2年の2学期までには志望校を決めて, あとは合格のための受験勉強をひたすらやる。これが世間で“常識”の大学受験なのです。1・2年生こそがオープンキャンパスの対象なのです。(ただし, 3年生でも, 貴重な1日をつぶしてでも参加した方が勉強のモチベーションが上がるとか, 3年生で参加すると特典(受験料免除とか)がついていたり, AO入試の面接を兼ねていたりする場合(専門学校に多い)は, もちろんこの限りではありません)

お知らせ

進路資料室のパソコンでインターネットができるようになりました! また, 1台追加して2台使用できます。利用したいときには, 進路指導室の先生方や担任・副担任の先生方に一言声をかけ, 付き添ってもらって利用します。

